

自公など 平和の願い不採択!

戦争法案反対の一点で共同が広がる中で、自治体首长も声をあげています。兵庫県宝塚市の市長は全国市長会総会で慎重審議申し入れを提案しました。青森市長は反対と述べています。党市議団は、大森岡山市長に認識を質しましたが、態度表明はありませんでした。6月議会最終日には、さまざまな立場の市民から出された「戦争法案」廃案を求める陳情をめぐって4会派の議員が討論を交わすという異例の展開となりました。

竹永光恵市議は、「『切れ目のない支援』とは、切れ目なく米軍の戦争を支援すること」「政府は「後方支援」「武器の使用」など世界に通用しない概念でごまかしている」「非軍事で貢献し、地元住民との信頼関係を高めることこそ、未然防止につながる」「被爆二世として、子や孫たちに『なぜあの時止めてくれなかったの』と言わ

れないよう、いま一人ひとりが真剣に考え、行動する」と述べて採択を求めました。市民ネットも採択を求めて討論に立ちました。一方、公明党は「批判は、厳格な要件や手続きを無視した誤った主張」「9条を守るための法案だ」と強弁しました。自民党は「抑止力の強化と国際貢献の点から必要」と述べました。市議会

国会で審議されている「安保法制」は、日本への攻撃がなくても海外で武力行使をおこなえる憲法破りの戦争法案です。日本が攻められたときに対応する法案ではありません。



▲共産、民主、社民、新社の4党合同宣伝(6/22)

会派のうち唯一、創政会だけは討論を行いませんでした。陳情は賛成少数で不採択でした。不採択にしたのは自民党、公明党と、創政会のうち旧明政クラブ系の議員4人です。

日本共産党
岡山市政ニュース

発行者 党団
日本共産党
岡山市
岡山市北区大供1丁目1番1号
(市議会内)
〒700- 電話(086) 803-1707
8544
河田正一 一惠潤
竹永光 中のぞみ
林田中 つよし
No.265 (通273)

	日本共産党 岡山市議団	無所属の会 自民党・ 公明党	創政会	おかも やま	市民ネット	自由と責任
陳情名						
働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書の提出について	○	×	×	×	○	×
米価暴落等に対する対策について	○	×	×	×	×	×
戦争法に反対する陳情(5本)	○	×	×	△	○	×

△…創政会の反対議員(小林、楠木、太田、柳迫)

	日本共産党 岡山市議団	無所属の会 自民党・ 公明党	創政会	おかも やま	市民ネット	自由と責任
議案名						
保育士を准看護師で置き換えられる基準緩和の条例(2件)	×	○	○	○	○	○
容積率緩和で高層マンションの乱立につながる条例(1件)	×	○	○	○	○	○

党市議団は60議案中3件に反対
○賛成 ×反対 △賛否分かれる

こども園は待機児解消に逆行!!

4月から市立4園で認定こども園がスタートしました。1号(幼稚園児)の3歳児受け入れが始まりましたが、2号3号(保育園児)の受け入れは19人も減りました。さらに、幼稚園児と保育園児の保育料には同じ所得階層でも大きな格差や逆転現象(表1)があり、また保育士と幼稚園教諭の処遇も統一できていません。一方「施設配置計画における岡山市の考え(素案)」が示され、認定こども園に移行させる30園以外の、90園近くある市立幼稚園・保育園を民営化対象としました。子ども・子育て新制度により県から新たに13億円の支給が増えています。大きな矛盾を抱えたこども園の強行や市立園の民営化ではなく、待機児・保育児解消に全力を挙げ

表1: 保育料逆転現象

所得階層	3、4、5才児	
	1号(幼稚園児)	2号(保育園児)
B階層	9,100円 (4,700円 + 給食費4,400円)	4,700円

※B階層…市民税非課税・所得割非課税世帯

表2: 認定こども園移行と民営化の説明会

日付	時間	場所
8月6日(木)	18:30~20:00	南ふれあいセンター
8月8日(土)	18:30~20:00	西ふれあいセンター
8月10日(月)	18:30~20:00	岡山市役所本庁舎
8月20日(木)	18:30~20:00	岡山ふれあいセンター
8月23日(日)	10:00~11:30	岡山県生涯学習センター
8月29日(土)	18:30~20:00	西大寺ふれあいセンター

べきです。低所得者層の多い国保加入世帯の実態を国も考え、国保財政健全化のためほかの健保組合から1700億円の補てんをします。そのうち岡山市には7.7億円入ることがわかりました。この補てんをもとに、京都市、静岡市をはじめ、全国では保険料の値下げに踏み出しています。国保加入世帯の多い国保加入市に計画を見直し、値下げに踏み切ることを求めました。しかし市は、財政強化全般に使うとの答弁に終始しました。市に計画を見直しさせるためにも、今年はいち早く、値下げを求める署名行動にぜひとりくみましょう。

国保値上げ計画を見直し、引き下げを!

核廃棄物の最終処分場「受け入れない」

原発の高レベル放射性廃棄物の最終処分地選定を、国が主導して選ぶ基本方針を決定しました。処分地について岡山でも国の説明会が開かれたので、党市議団は受け入れるべきでない質問しました。岡山市は説明会に参加をしておらず、「住民に不安を与えるような施設は受け入れない」と答弁しました。

正規教員を増やし SSW制度の導入を

非正規教員による担任が小学校で166学級、中学校で77学級あり全体の1割を超えることが分かりました。2年前からそれぞれ24学級、27学級も増えていきます。また、何らかの支援が必要な子どもがクラスの半数近くに及ぶ場合もあることから、福祉の専門家である

スクールソーシャルワーカー(SSW)制度の導入を強く求めました。子どもの貧困対策として国や県も事業化していますが、岡山市教委は福祉事務所に配置されているわずか12名の子ども相談主事で十分だとし導入に後ろ向きです。

もうやめて！介護改悪

介護保険の連続改悪で、利用者負担増とサービス低下が繰り返されています。8月から、所得が年160万円以上の人は利用負担が1割から2割へ増えます。また一定の、資産がある人は、特養では43,200円以上の値上げとなります。

また、事業者にとっても介護報酬引き下げで、軽度者へのサービスが減り、認知症の人の散歩などができなくなりました。周辺地域の事業者は、移動に時間がかかるのに交通費の手当がないので、経営が厳しく、存続するために、赤磐市で行っているような交通費助成制度が待たれます。

地域公共交通の充実を



▲熊本市の路面電車

交通不便地域の調査を行い、コミュニティバスやデマンドタクシーの導入をすべきと質問しました。熊本市では、交通ブランドデザインを描き、「移動する権利を尊重する」条例のもとで、交通空白・不便地域にデマンドタクシーを走らせています。また、市が主導

して、バス事業を再編し、路線の整理、バス停の共通化や共通カードも導入しています。岡山市においても、交通ブランドデザインを描き、移動を保証する条例をつくることが求められます。また、基幹公共交通と地域公共交通のすみわけで、どこに住んでも使える交通シ

ステムを作ることを求められます。

路面電車 LRT 推進ありきでいいの？

市は、路面電車駅前広場乗り入れと吉備線LRT化について検討会を設置し、交通戦略の優先課題として進めています。路面電車の駅前広場乗り入れには、10億29億円、吉備線LRT化

には数百億円が必要だとされています。党市議団は、どんな人がどこからどこまで利用しているのか、どんな利用者が増えるのか、基本的なデータが必要だ、と議会で求め

ました。しかし、市は調査するつもりさえありません。巨額の税金を投じる事業を、具体的な資料を示さず、推進ありきの市の姿勢は問題です。

これでいいの？ 政策決定のやりかた

市民会館等の移転候補地の検討について、議会に出された資料では市の負担額の積算根拠がまちまちで、比較ができません。また候補地に再開発用地が候補に入っていますが、再開発が計画通りに進まないリスクについて質問しても回答がありません。路面電車乗り入れやLRTの計画についても、実施ありきの検討しかされません。市長の政策決定には、議会で議論するために必要な情報が十分に無いまま進められる問題があります。

戦後70年 平和をつなごう



▲若者たちのピースキャンドル

加害や被害の歴史を次世代に伝えるために、十分な戦没死者名簿の整備、戦災遺跡の保存啓発、学校での平和教育など求めました。6・29の岡山空襲追悼式の記念講演では映画監督の高畑勲さんが自身の岡山空襲の体験を語り、憲法9条の意義をうたったえました。

市民の意見を聴く会

8月19日(水) 午後1時30分
市役所内

市政報告会

8月23日(日) 午後1時30分
ふれあいセンター(中区桑野)

9月議会日程(予定)

- 8月31日(月) 常任委員会
- 9月2日(水) 開会日
- 9月8日(火) 11日(金)
- 14日(月) 個人質問
- 15日(火) 個人質問予備日
- 16日(水) 常任委員会
- 24日(木) 閉会日

※請願、陳情締め切りは9月7日(月)です。

編集後記

5月に行われた議長選挙で議長を出した自民党・無所属の会は、新風会を飲み込み市議会の半数を占める23人の大会派になりました。さらに公明党とともに常任委員長のポストを独占しました。また、議会の質問時間を制限するなど、議会での発言を規制する動きをしています。相手が誰でも堂々とモノをいう日本共産党の役割がますます大事になっています。